

# TOYAMA TOPICS

総合力で選ばれる都市へ  
2023▶▶2024



さまざまに咲く、  
未来への歩み。

誰もが暮らしやすく、それぞれが輝けるまちへ。  
これまでの取り組みが、さまざまに花咲き、実を結んでいます。

2023年5月12日・13日

## G7富山・金沢教育大臣会合の開催

G7広島サミットに先立ち、5月12日から4日間にわたり、富山市と金沢市においてG7富山・金沢教育大臣会合が開催されました。前半2日間が富山市での開催となり、「コロナの影響を踏まえた今後の教育のあり方」を全体テーマに議論が行われたほか、富山市と金沢市の中学生10人が各国の大臣と意見交換を行いました。また、各国代表団は教育現場等を視察し、児童生徒との交流をはじめ、富山の食や伝統芸能に触れるなど、富山の魅力を世界に発信する絶好の機会となりました。



2023年7月1日

## オーバード・ホール／中ホールがオープン

最大652席の可動式客席を有するオーバード・ホールの中ホールが開館しました。隣接する大ホールと連携することによって提供できる演目の幅が広がり、市民の芸術文化活動の一層の充実が図られるほか、比較的小規模なグループや地域の芸術文化団体の活動、学校行事などにも気軽にご利用いただくことで発表の場が広がり、文化活動に参加する機運の高まりや、次の時代の芸術文化を担う人材の育成に繋がることが期待されます。



## スマートシティの推進

### 富山市版スマートシティ

富山市は、近年目覚ましい発展をみせるデジタル技術を活用し「コンパクトなまちづくり」を”深化”させ、産学官民が連携して市民の困りごとや地域課題の解決を図るスマートシティ政策に取り組んでいます。

#### ※「スマートシティ」とは？

デジタル技術等の活用によって都市が抱える課題の解決と新たな価値の創出が促進される持続可能な都市を意味するもので、その取組内容はそれぞれの地域性や政策の方針によって様々です。

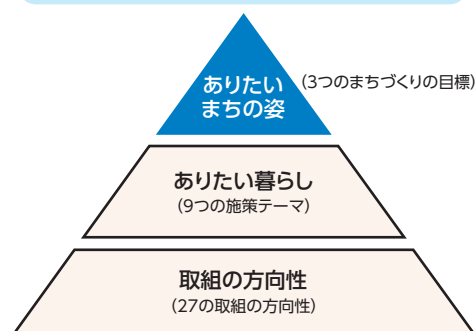
#### 富山市スマートシティ 推進ビジョン

このビジョンは、富山市版スマートシティの実現に向け、産学官民が共有するための指針であり、市民の声をもとに策定しました。

「コンパクト&スマート」「市民(利用者)中心主義」「ビジョン・課題フォーカス」を基本理念に掲げ、コンパクトシティ政策にスマートシティ政策を補完・融合すること、サービスを利用する市民の目線で取り組むこと、“手段”としてのデジタル技術やデータではなく、“目的”であるビジョンや課題にフォーカスすることとしています。

「ありたいまちの姿」「ありたい暮らし」「取組の方向性」の3層構造となっており、産学官民の共創によってスマートシティ関連サービスを創出し、富山市版スマートシティの実現を目指すこととしています。

#### スマートシティ推進ビジョンの全体像





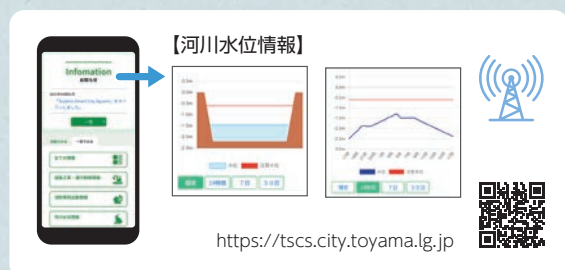
## 富山市スマートシティ推進プラットフォーム

富山市は、スマートシティに関する提案を一元化して受け付ける「ワンストップ窓口」を設置するとともに、当該窓口への事業提案を促進することを目的として、産学官連携組織である「富山市スマートシティ推進プラットフォーム」(通称：SCRUM-T)を設立しました。SCRUM-Tには2024年2月末現在で152の企業・団体が参画しており、本市の共創施設「Sketch Lab(スケッチラボ)」の機能を活用し、企業の交流や共創を促進することで、富山市版スマートシティの実現に資する新たなサービスの創出を目指します。



### Toyama Smart City Square (富山市情報公開サイト)

令和3年4月から情報公開Webサイト「Toyama Smart City Square」を公開しています。このサイトでは、道路工事予定情報のほか、富山市センサーネットワークを介してIoTセンサーから収集したリアルタイムの「河川水位情報」や消防局の指令システムと連携した「消防車両出動情報」、市民課等の窓口混雑状況など、スマートシティに関連した生活に役立つ様々な情報を発信しています。



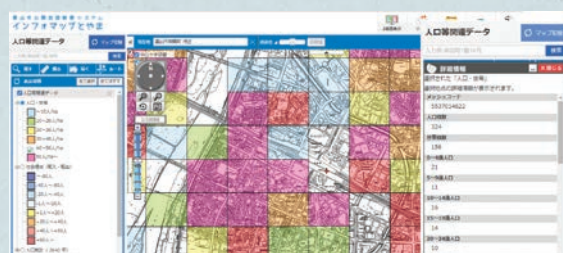
### デジタルデバйд対策推進事業

スマートフォン等のデジタル機器に慣れていない高齢者の皆さまを対象に、日々の暮らしを便利で豊かなものにするスマートフォンの使い方を学べる教室を開催しています。座学に加え、実際にまちなかで散策・実践しながら楽しく学んでいただくことで、スマートフォンを通じて提供される様々なサービスに親しみを持ってもらい、一人ひとりが便利で豊かな生活のためにスマートフォンを活用していただけることを目指しています。また、安心して活用していただくために、スマートフォンを介した特殊詐欺などへの注意喚起もあわせて行っています。



### 人口等関連データのオープン化

250mメッシュ単位で集計化した住民基本台帳データ等をGIS(地図情報システム)上に展開し、公開・可視化してオープンデータとして提供しています。将来的には掲載データを拡充し、まちづくりを考える際の基礎資料や民間事業者等によるマーケティング利用など、幅広く活用されることを想定しています。





都市の理想を、富山から。

# SDGs 未来都市 TOYAMA



SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) とは、「世界中の誰一人取り残さない」をテーマに、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに達成すべき課題と、その具体目標を定めたものです。貧困・飢餓、健康・福祉、気候変動、平和・公正などの17分野の目標を掲げており、グローバル化が急速に進む社会、経済、環境上のさまざまな課題に対して、国際社会全体で協働して取り組んでいくためのキーワードです。富山市ではこれまでもSDGsの理念と軌を一にする「環境未来都市」及び「環境モデル都市」として先行的な取り組みを行ってきており、自治体SDGsの積極的な推進に向けたモデルとしての役割も期待されているところです。こうした中、平成30年度に、国の「SDGs未来都市」に選定されました。このことから、経済・社会・環境の三側面をつなぐ統合的な取り組みを「重点プロジェクト」として位置付けた「第2次富山市SDGs未来都市計画」(令和3年3月策定)に基づき、これまでのコンパクトなまちづくりを、一層、深化・充実させるとともに、SDGsの理念を市民と共有し、地域の特性や魅力を高めた、「持続可能な付加価値創造都市」の実現を目指します。



## SDGs未来都市が目指す将来像 ～富山市SDGs2030ビジョン～

### コンパクトシティ戦略による持続可能な付加価値創造都市の実現



#### 公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりの実現

公共交通の整備や次世代型交通システムへの対応を通じて、高齢者の外出機会の創出や中心市街地の活性化を図り、地域生活拠点とのネットワーク機能を高める「コンパクトシティ」の形成を目指します。



市街地を走る市内電車



#### ヘルシー&交流シティの形成と 質の高いライフ・ワークスタイルの確立

健康・福祉の推進、子育て環境の充実等を通じて、地域が一体となり、健康・子育て・教育に取り組める「ヘルシー&交流シティ」の形成を図り、市民にとって質の高いライフスタイルとワークスタイルが享受できる都市の実現を目指します。



まちなか総合ケアセンター「まちなかサロン」



#### セーフ&環境スマートシティと自立分散型エネルギーシステムの構築

再生可能エネルギーの導入拡大と活用推進を通じて、脱炭素化と都市レジリエンスが融合した「セーフ&環境スマートシティ」と自立分散型エネルギーシステムの構築を目指します。



環境や防災に配慮した豊田地区センター・公民館



#### 産業活動の向上のための 技術・社会イノベーションの創造

新たな技術イノベーションを生み出す基盤の強化や市内企業の活性化に向けて、センサーネットワークを通じたデータの利活用や農林水産業へのAI・ICT等の先端技術の導入によるスマート化を推進します。



自動運転トラクタと有人運転トラクタとの2台協調作業



#### 多様なステークホルダーとの連携による 都市ブランド力の向上

世代を問わずSDGsに取り組む人材の育成や官民連携・未来共創、市の知見やノウハウの国際展開の推進により、都市ブランド力を高めた「選ばれる都市」を目指しています。



インドネシアに導入された揚水ポンプ

# 富山市の主な受賞歴

受賞(認定等)年月日	名 称	表彰(認定等)団体名※
令和4年 7月 13日	第19回 MM総研大賞2022 (「スマートシティ分野」最優秀賞と、全分野の最優秀賞の中から選出された最高賞である「大賞」を受賞)	株式会社MM総研
令和4年 3月 24日	第4期 富山市中心市街地活性化基本計画	内閣府
令和3年 12月 14日	スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2021	スポーツ庁
令和3年 12月 13日	地域プロモーションアワード2021ふるさと動画大賞(第3回) 地域活性化センター賞	一般財団法人地域活性化センター
令和3年 10月 20日	歩くライフスタイル促進アプリ「とほ活」2021年度グッドデザイン賞	コンパクトなまちづくり推進協議会 一般財団法人都市みらい推進機構
令和3年 3月 5日	i-Construction大賞(国土交通大臣賞)	国土交通省
令和2年 12月 1日	第2回 コンパクトなまちづくり大賞「総合戦略部門」国土交通大臣賞	公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞審査委員会
令和2年 2月 28日	3つ星レジリエンスシティ	(一財)格付けジャパン研究機構
令和元年 9月 30日	軌道運送高度化実施計画の変更認定	国土交通省
平成30年 6月 15日	SDGs未来都市 <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">全国初</span>	日本国
平成30年 6月 15日	第2回 コンパクトシティ大賞(国土交通大臣賞)	まちづくり月間全国的行事実行委員会
平成29年 3月 24日	第3期 富山市中心市街地活性化基本計画	内閣府
平成29年 3月 15日	ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2017「グランプリ」	レジリエンス・アワード2017事務局
平成28年 7月 4日	世界銀行都市パートナーシップ・プログラム	世界銀行グループ東京開発ラーニングセンター
平成28年 2月 17日	低炭素杯2016「ベスト長期目標賞」	低炭素杯実行委員会
平成27年 7月 1日	平成27年地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰	国土交通省
平成26年 12月 3日	100のレジリエント・シティ	ロックフェラー財団
平成26年 9月 23日	エネルギー効率改善都市 <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">全国初</span>	国際連合SE4ALL
平成26年 5月 29日	地域活性化モデルケース	内閣官房
平成26年 2月 21日	第5回 EST交通環境大賞(国土交通大臣賞)	EST普及推進委員会
平成25年 7月 25日	第1回 プラチナ大賞(優秀賞)	プラチナ構想ネットワーク
平成25年 2月 9日	平成24年度地域づくり総務大臣表彰(地方自治体表彰)	総務省
平成24年 3月 29日	第2期 富山市中心市街地活性化基本計画	内閣府
平成23年 12月 22日	環境未来都市 <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">全国初</span>	内閣官房地域活性化統合事務局
平成23年 6月 15日	第6回 まち交大賞・国土交通大臣賞	まちづくり情報交流協議会
平成23年 3月 11日	第24回 日本クリエイション大賞2010 大賞	(財)日本ファッション協会
平成23年 2月 11日	第1回 低炭素都市づくり・ベストプラクティス 大賞	低炭素都市推進協議会
平成22年 10月 14日	第9回 日本鉄道賞表彰選考委員会特別賞	「鉄道の日」実行委員会
平成22年 7月 15日	第5回 まち交大賞・まちづくり達成大賞(まちづくり情報交流協議会会長賞)	まちづくり情報交流協議会
平成21年 7月 17日	第4回 まち交大賞・創意工夫大賞(都市みらい推進機構理事長賞)	まちづくり交付金情報交流協議会
平成20年 7月 22日	環境モデル都市 <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">全国初</span>	内閣府
平成20年 2月 28日	軌道運送高度化実施計画 <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">全国初</span>	国土交通省
平成19年 2月 8日	富山市中心市街地活性化基本計画 <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">第1号認定</span>	内閣府
平成18年 2月 27日	第1回 まち交大賞・創意工夫大賞(都市みらい推進機構理事長賞)	まちづくり交付金情報交流協議会

※団体の名称は受賞(認定)当時のもの。